

## 業務効率化の決定版

始まりと終わりの日付を入力するだけで簡単に工程線が引けて工程表があつという間に完成  
図形オブジェクトを使わず、マクロも使わずに簡単に線が引けて工程管理が楽々

### 1. 線引き君とは

図1はシステムを立ち上げたものです。

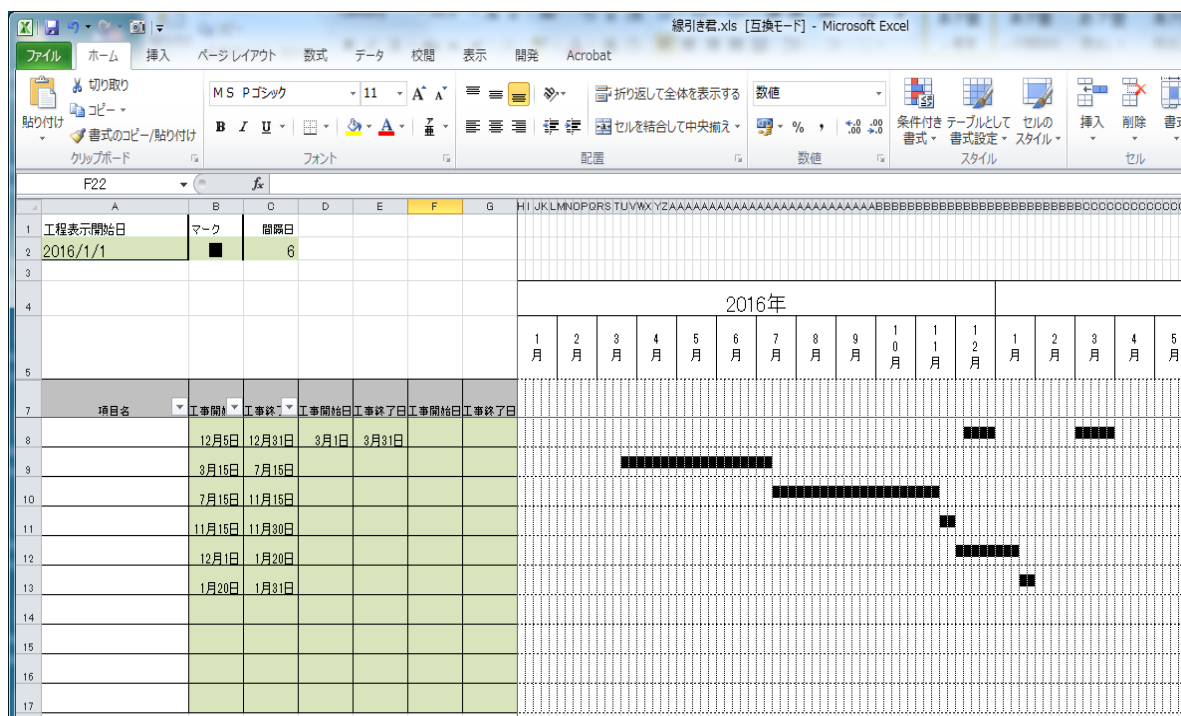


図1

着色部が入力欄になります。右の黒い線は始まりと終わりの所に数字を入力した結果、標示されたものです。  
表示された黒い線は、文字列としての■が表示されています。

「開始日」は、工程表の左1列目を表します。図1では、2016年1月1日から始まる工程表となります。

「間隔日」は、1列あたりの日数となります。図1は、1列当り6日間に設定されています。

「マーク」は、図1の線の基となる文字の形です。この場合■という文字を並べて線にしています。

- ・図1の線の太さや色は、エクセルが標準で備えるメニューの文字変更（太さや色）で簡単に変更が出来ます。変更は、変更したいセルを選択し文字変更するだけです。

文字なのでセル寸法を変更しても隙間が出来るだけで結果は変わりません。行全体を削除すれば、きれいに消えます。

- ・工程のひとマスの時間はレイアウト調整の中では良く行う作業と思いますが、線引き君では、「間隔」を変更するだけで終了です。

## 2.線引き君の便利な使い方

1. マクロ等のプログラムは一切使用しておりません。関数のみです。従ってスマホアプリ版でも他社互換ソフトでも表計算ソフトであれば全てで動作します。
2. 始まりと終わりの数字を入れるだけで線が引ける。
3. 増えてゆく数字ならば何でも使用できます。(日日、時間等)
4. 線自体が文字なので、線の太さや色等の変更が簡単に行える
5. 増える数の尺を変えるだけで線の長さが自由自在に変更
6. 図形オブジェクトではないので、削除が簡単
7. 線の移動は行単位で「切りとり」「貼り付け」
8. 線の要素となる文字(「■」)は何にでも変更可能(数字も可)
9. 数字を並べられるので、SUM 関数など、数値を扱う関数により集計が簡単に行える
10. 入力欄がたくさんあります。このことで、1行に複数の線が表現できます
11. レイアウト調整で不要な列や行は削除するだけで簡単に行えます。線などの図が残りません